

令和4年7月26日

保護者 各位

岡山県立倉敷南高等学校

校長 鳥越 信行

### 新型コロナウイルス感染症対策の徹底について

盛夏の候、保護者の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動に御理解・御協力いただきありがとうございます。

さて、岡山県内の新型コロナウイルスの感染者数が過去最多を更新し、感染収束の見通しが立たない状況が続いています。特に10歳未満、10代の新規陽性者数は依然として多く、学校におけるクラスターも頻発しているところです。本校では、これまで取り組んできた基本的な感染症対策を一層徹底し、感染予防に努めていきたいと思っています。夏季休業期間中に保護者の皆様に御確認いただきたいこと、お願いしたいことを次にまとめましたので、御家庭でも新型コロナウイルス感染症対策の徹底をお願いします。また、岡山県からの連絡を裏面に掲載していますので御確認ください。

### 記

- 1 毎朝の健康観察をお願いします。生徒本人及び同居の家族に風邪症状（倦怠感、のどの痛み、発熱等）があった場合には、自宅待機とし、登校を控えてください。
- 2 本人や同居の家族がPCR検査を受けるよう指示を受けた場合には、必ず学校へ御連絡ください。
- 3 熱中症対策に留意しつつ、マスク着用をお願いします。（裏面の「思いやりのルール『マスクコード』』参照）
- 4 3密を避ける行動を心がけ、手洗い・手指消毒を心がけてください。
- 5 現在、学級閉鎖や部活動の活動停止の基準としては、同一の集団において「感染者1名に加えて未診断の風邪等の症状がある者複数名」または「感染者複数名」となっています。

本件担当

主幹教諭 久松満里子

TEL 086-423-0600

## 県民の皆様へのお願い



©岡山県「うらっち」

- 3密（密閉・密集・密接）の回避を徹底すること  
※冷房時でも定期的に空気を入れ替えるなど、換気には特に注意しましょう。
- 「マスクコード」（P.2参照）を遵守すること  
※屋外で、会話をほとんど行わない場合や十分な距離（2m以上を目安）が確保できる場合は、熱中症防止のためマスク着用は不要です。
- 発熱、のどの痛み、咳など少しでも体調が悪い場合は、外出や帰省、旅行を控え、すぐにかかりつけ医等の医療機関を受診すること
- 会食はできるだけ少人数、短時間で、大声を控え、外食の際は岡山県飲食店感染防止対策第三者認証事業（P.7参照）の認証店など、感染防止策が徹底されている飲食店等を利用すること
- ワクチンには感染症の発症や重症化を防ぐ効果が認められているため、早期のワクチンの接種を受けること  
※特に、若い方の3回目、60歳以上や基礎疾患を有する方などの4回目接種をお願いします。  
※帰省や旅行、イベント参加にあたっては、事前に、ワクチン接種又は検査の陰性結果を確認しましょう。

## 思いやりのルール「マスクコード」

～みんなで守って、大切な家族、従業員の皆さん、  
医療関係者の皆さんに広げよう優しさの輪～



©岡山県「ももっち・うらっち」

### ○マスクを正しく着用

マスクを顔にすき間なくフィットさせ、しっかり着用を  
布やウレタンより不織布の方が感染予防効果等が高いことが示されています

### ○話すときは「マスク会話」

休憩時間などは、つい気が緩みがちなので特に注意を

**ケース①** マスクを外して更衣室や喫煙室で談笑して感染拡大

### ○食事のときも話をするなら必ずマスク

会話するときは必ずマスク着用を

飲食するときは黙食の徹底を

**ケース②** 子どもが県外から帰省し、親族で集まり会食をして全員感染

**屋外で人と2m以上離れているときは、  
マスクを外して熱中症予防を！**



©岡山県「ももっち・うらっち」